

# 定例公安委員会開催概要

## 1 開催日

令和4(2022)年10月12日

## 2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

### ■全体会議

#### 【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「昨日からニュースで大変話題になっているが、10月11日から新型コロナウイルス感染症の水際対策が大幅に緩和され、入国者数の上限が撤廃されて、個人の外国人観光客の入国も解禁されるなど、制限はほぼコロナ禍前の状態に戻ったほか、全国旅行支援も始まるなど、いろいろな補助を出しながら成果を図るという取組が進められており、観光地が賑わいを取り戻していくように見えた。これにより、人の往来が多くなるほか、厚生労働大臣は「屋外ではマスク着用は原則不要」と述べており、新型コロナウイルス感染症に対する警戒心がちょっと薄れていくのではないかと心配されるような状況にある。このような中、いわて盛岡シティマラソンが開催されるなど、人が多く集まるイベントに対する警察の業務が増えてくるだろうし、事件事故も増えてくるのではないかと心配される。先週も話しているが、現在、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が減少傾向にあるものの、これから冬を迎えるので、冬場に「第8波」がきて、インフルエンザとの同時流行のおそれがあることから、感染防止対策を徹底し、職務に当たっていただきたい。」

旨の発言があった。

#### 【生活安全部議題】

##### ○ 令和4年9月末現在の特殊詐欺の被害状況について

警察本部から、「本年9月現在の認知件数は6件増加して29件となっている。被害額は約4,800万円の増加で約8,400万円となっている。還付金詐欺の認知件数は、前年同期比で11件増加の12件発生し、認知件数全体の41.4%を占めている。また、認知件数29件のうち高齢者による被害は19件で、被害全体の65.5%を占めている。被害の場所については、盛岡市と県南地域の被害が多く、両地域で被害全体の75.9%を占めている。昨年は、キャッシュカードを狙う手口が全体の6割弱、被害額は全体の約3割弱を占めており、昨年と違う状況になっている。全国の本年8月末現在の状況は、認知件数が10,500件で前年同期比1,126件の増加、被害額が211.7億円で前年同期比32.1億円の増加であり、高齢者被害の割合は、全体の87.2%を占めている。被害実態を踏まえた今後の対策については、県内民放4局で「還付金詐欺対策篇」のテレビCMを集中的に放送、還付金詐欺12件のうち9件が金融機関のATMを利用して被害に遭っていることから金融機関の水際対策を強化、架空

料金請求詐欺はコンビニエンスストアで電子マネーを購入させる手口が半数であることなどから各店舗に対する注意喚起を強化、警察官の巡回連絡を通じた高齢者や家族への個別面談による啓発活動、「ぴかぽメール」「ヤフー！防災速報」等を活用した迅速な情報発信等を行っていく。」旨の報告があった。

《 委員質疑 》

「コンビニエンスストア各店舗に対する注意喚起を強化とあるが、具体的にはどのようなことをするのか。」

→本部説明

「昨日から行われている全国地域安全運動を活用しながらコンビニエンスストアに注意喚起をするほか、地域警察官が巡回連絡や警らで、巡回、訪問する機会があるので、そういう機会を活用しながら注意喚起していく。」

《 委員質疑 》

「被害にあった高齢者が話していることで、今後の対策に生かせることをピックアップできているのか。」

→本部説明

「以前、被害に遭った方、電話が架かってきたが被害に遭わなかった方を対象にアンケート調査を行い、大学教授に分析していただき、その分析結果を被害防止の広報活動等で活用している。」

《 委員発言 》

「被害に遭わなかった方については、例えば独居じゃなかったとか、相談する相手がいたとか、何か特徴があるだろうと思う。逆に被害に遭った方についても、何か特徴的なものがあるって、そこから何か共通の対策ができるのではないかなと思う。」

→本部発言

「被害の状況については、被害者から被害届を受ける段階で詳しく話を聞いており、被害防止対策に役立てるようにしている。」

「被害を認知した際には、具体的にこういう手口で被害に遭ったということを広報し、より身近に危険を感じてもらって抑止を図るとともに、次に発生があった際には検挙につながる通報をいただけるようにしている。」

《 委員発言 》

「家族と一緒に住んでいれば詐欺を防いでくれると思うが、身近な人を見ていて、一人暮らしの高齢者などは、簡単にだまされてしまうのではないかなと感じる。そういう方は、残念ながらほとんどテレビを見ていないと思うので、ターゲットを決めて巡回連絡を行い注意喚起していただくと歯止めになるのではないかなと思う。」

【刑事部議題】

○ 岩手県暴力団追放県民大会等の開催概要の状況について

警察本部から、「10月21日、盛岡市都南文化会館において、令和4年度「岩手県暴力団追放県民大会」並びに「暴力団追放盛岡市民大会」が開催される。この大会は、県民の暴力団追放意識の高揚を図ることを目的に、例年、岩手県暴力団追放推進センターと開催市町村の暴力団排除組織が、共同で開催しているもので、暴追センターの会長である達増知事が、第1部に出席する予定である。来賓として、公安委員長、県議会議長等に御出席い

ただく予定であり、参加者は約500人程度を見込んでいる。第1部では、主催者代表等挨拶、暴力追放功労者表彰、第2部では、福岡県暴力追放運動推進センター専務理事尾上芳信氏の講話等を行う予定となっている。」旨の報告があった。

#### ○ 嘱託警察犬審査会の開催について

警察本部から、「この審査会は、翌年1月から1年間嘱託する警察犬を選考するため、毎年開催しているもので、今年は、10月27日(木)午前9時から午後3時ころまで、盛岡競馬場駐車場で開催する。今回受審するのは、26頭であり、うち5頭が新規受審である。審査科目は、「臭気選別作業」、「足跡追及作業」、「捜索作業」、「警戒作業」の4つであり、審査に合格した場合には指導手に嘱託書を交付し、合格しなかったものの素質的に優秀性が認められるなど警察犬として将来の活躍が期待されるものを嘱託候補犬として数頭を登録する予定である。」旨の報告があった。

### 【交通部議題】

#### ○ 令和4年9月末現在の交通事故発生状況について（速報値）

警察本部から、「発生件数・傷者数は、前年同期と比べ減少している。死者数は20人であり、前年同期と同数となっている。当事者別事故発生状況であるが、前年同期と比べ増加している事故は、高齢ドライバーと高校生であり、最も減少している事故は、子供の事故である。交通死亡事故の月別件数は、5月に最も多い5人の方が亡くなられており、第3四半期では7人の方が亡くなられている。交通死亡事故の特徴であるが、時間帯では昼間に7割（14件）発生し、路線別では国道が7件と最も多く発生している。類型別では人対車両が5件と前年同期と比較して4件増加している。また、正面衝突4件、工作物衝突6件であり、車線を逸脱する交通事故が10件で半数を占め、このうち7件が高齢ドライバーによる交通事故である。年齢別では、65歳以上の高齢者が12人であり、全体の6割を占めている。9月から11月まで高齢歩行者の死亡事故が増加傾向であることを踏まえて対策を継続しているところであるが、引き続き、県民の安全意識を高める目立つ街頭活動や交通指導取締りなどを中心に交通死亡事故抑止に取り組んでいく。」旨の報告があった。

#### ○ いわて盛岡シティマラソン2020における大規模交通規制について（速報値）

警察本部から、「令和4年10月23日（日）午前9時に盛岡城跡公園をスタートし、盛岡八幡宮前を經由して盛岡市街地を通過、御所湖で折り返して盛岡中央公園でゴールとなるコースで行われ、フルマラソンの部に4,211人、ファンランの部に906人が参加する予定である。交通規制を行う時間は、午前8時から午後3時30分までであり、警察官66人を配置するほか、警備員等528人が配置される予定である。競技区間の信号灯器一部滅灯及び競技区間付近の渋滞緩和に対応するため、信号現示秒数を遠隔で変更する。交通規制の広報については、主催者側による対策のほか、警察ではSNS、交通情報板及び日本道路交通情報センターへの交通情報の提供等を行う。」旨の報告があった。

#### 《 委員発言 》

「事故等がないようしっかり対応していただきたい。」

## ○ 三陸沿岸道路における合同規制訓練の実施について

警察本部から、「実施日時は、10月19日午後1時30分から午後3時30分まで、国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所宮古西維持出張所の駐車場を借用して行う。警察側からは高速道路交通警察隊沿岸各分駐隊のほか、高速隊の兼務発令をしている三陸沿岸道路沿線の大船渡、釜石、宮古、岩泉及び久慈の各警察署の地域、交通課員及び交通機動隊沿岸分駐隊員、道路管理者側は、国土交通省三陸国道事務所及び南三陸沿岸国道事務所、岩手県沿岸広域振興局宮古土木センターと関連維持業者が参加する予定である。訓練内容は、駐車場の敷地に本線車線を再現した上で、インターチェンジ流出口が片側1車線と2車線の場合とを想定した通行止め規制訓練、故障で路肩停止した車両を発見した場合を想定した路肩規制訓練を実施し、それぞれの想定を通じて警察、道路管理者及び関連業者との連携強化を図り、円滑な交通規制の実施及び関係者の安全確保を図ることとしている。」旨の報告があった。

### 《 委員発言 》

「三陸沿岸道路については、駐車場にゴミを捨てる人が多いので、その点についても国道事務所と情報共有していただきたい。」

→本部発言

「その点についても、情報共有する。」

## 【警備部議題】

### ○ 警衛警備特別派遣に係る警察職員の援助要求について

警察本部から、「天皇皇后両陛下沖繩県行幸啓に伴う警備諸対策に万全を期すため、沖繩県公安委員会から、警察職員の派遣に関する援助要求がなされたことから、当県警察職員を派遣することとしたい。」旨の説明があり、決裁した。

## ■個別会議

### ○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁

### ○ 県民課

紫波警察署協議会委員死亡の報告

### ○ 人身安全少年課

ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく文書警告実施報告

### ○ 組織犯罪対策課

令和4年度岩手県暴力団追放県民大会における公安委員長の対応についての説明、決裁